

みとファミサポだより

ぱっそあ ぱっそ

passo a passo (イタリア語で一歩一歩の意味) 未来に向かって

発行：水戸ファミリー・サポート・センター

〒319-0393 水戸市内原町 1395-1 水戸市内原庁舎 3 階

Tel 029-303-7277 Fax 029-303-7288 <http://www.famisupo-mito.com>



第20号

平成28年1月4日発行

水戸ファミリー・サポート・センターは、11年目を迎え新たにアドバイザーが就任いたしました。皆様のご理解とご協力のもと交流会・講習会を開催することが出来ましたので、ご報告いたします。
2016年も皆様にとって良い年でありますよう心よりお祈りいたします。

平成27年度 第1回(8月26日) 2回(11月25.26日) 講習会開催しました。

第1回



一部

保護者との関わり方について

- 援助者としての基本的態度
- 傾聴とは・傾聴の技法

二部

赤十字幼児安全法短期講習

- 子どもの病気と看病

- 1) 病気の特徴
- 2) こころづかい
- 3) おこりやすい症状と手当
- 4) 病気の予防
- 5) 医師へのかかり方

- 水戸地区救急普及協会による、
普通救命講習Ⅲ

(小児・幼児・乳児対応)

- ★ 一次救命処置の手順

心肺蘇生と法

心臓マッサージ

気道確保・人口呼吸

AEDの使い方

- ★ 気道異物除去法について

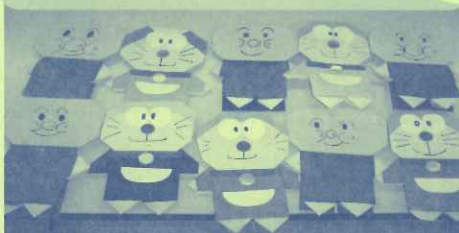
第2回

- 小児科医の平野先生より

- ★ 発熱時、熱性けいれん時の対処の仕方
 - ★ 水分の補給について
 - ★ 冬の事故を防ぐ
 - ★ 薬の飲ませ方
- などについてお話をしました。

- 保育士 石川先生

おりがみでアンパンマン・
ドラえもんを作ろう
手遊びうたを覚えよう



11/25

- 保健師 秋田先生より

★ 子育て支援をする立場で心掛ける
こと・和顔愛語の気持ちを大切に！
(なごやかな顔とやさしい言)
傾聴と共感、肯定的関心をもって
話を聴き接し、相手の気持ちを想像
し共感的な対応を心がけるのが大切
だと言うお話を頂きました。



自然に笑顔になるお話

11/26



もっと
かいて!!

なかなか
難しい

参加者の声

- ・ 最新のインフルエンザ情報聞く
ことが出来てよかった
- ・ 可愛い折り紙が家族にも
好評だった
- ・ 普通救命講習については、
これからも繰り返し講習を受
けたいと思った

登録状況 (H27.11.30現在)

○利用会員 / 1,030 人 ○両方会員 / 61 人
○協力会員 / 142 人 ○合計 / 1,233 人

もくじ

会員講習会 1 ページ
会員交流会・みんなの広場 2~3 ページ
お願い 4 ページ

水戸ファミサポ交流会 REPORT

森林公園
森の交流センター

平成27年度 第1回 2015年7月30日開催 そば打ち体験 in

利用会員さん親子といつも地域の子育てをあたたく支えてくれる協力会員さんとの交流を目的に第一回は「そば打ち体験交流会」を開催いたしました。

夏休みという事もあり、利用会員さん親子の参加も多く賑やかに楽しく会が進みました。

森林公園のある山根地区・そば打ち名人から指導を受け、各グループに分かれてそば打ちを開始。協力会員さんと利用会員さん親子も自然にそば打ちを通して会話が弾みあっという間に完成。茹であがったそばにみんな大満足の顔。

初めて会った会員さんも多かったのですが自分の打ったおそばを食べながらお話に花が咲き自然と交流、食べ物の力って大きいですね。かき揚げとスイーツも味わい満足で好評のうちに散会となりました。

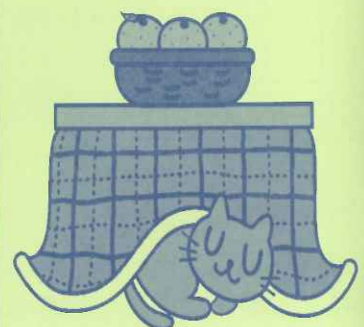


平成27年度 第2回 2015年9月25日開催 意見交換・親睦会

日頃援助活動して下さっている協力会員さんの活動の状況を伺いながら、登録したばかりの方やしばらく活動から離れていた方にもベテラン会員さんに活動内容を聞ける良い機会となりました。

アドバイザーからは●活動にあたっての再確認●援助活動の際の活動時間についてお話をさせて頂きました。参加された方からは、活動中の疑問点などの質問や同じ協力会員としての活動時のエピソードなども聞けて良かった・同じ学区の方と会えてよかった等の感想があり、活動に関する意見をお伺いしたり今後の活動に大変参考になる意見交換が出来ました。

今回は、協力・両方会員さんのみの初の交流会でしたがお話は尽きず、また是非開催してほしいとの声が多数でした。参加できなかった会員さんについては、次回は是非お待ちしております。



みんなのひろば

利用会員さん（お母さん）に
お話を少し聞いてもらえると
ホッとします
と言われた時は役に立てたかな
とうれしくなりました。

保育施設にお迎えに
行ったときに
見せてくれた時の
笑顔が忘れられない

小さい時に援助していた
子どもが成長してから連絡
をしてくれた

協力会員さんの声

ありがとうございます・・・
またお願いします。
の言葉がとても励みになる
うれしい。

かえりたくない
なんて泣かれたときは
もう・・・(笑)

高校生になった援助していた
本人から、災害の
ボランティアに参加したと
報告の電話があり嬉しかった

2人目の妊娠中に上の子を
預かっていただき助かりました。
素早い対応に感謝してます

子どもにとっても
地域の方とふれあいを
感じることはとても
ありがたいことです

両親が近くに居ないので
とても助かります。
今はおばあちゃんより
慣れています。

急病で困ったとき
お世話になりました。
協力会員さんが子ども
の状況を知らせてくれて
安心してお願いできました。

利用会員さんの声

いざという時の為に登録し何度か利用
しました。仕事を持ちながらの子育て
は大変ですがいつも笑顔で預かって
もらえると安心します

協力会員さんより新聞に掲載された
記事をいただきました。

ご紹介させていただきます。

ひととき

先日、市民同士で子育て
を支援し合う区のファミリ
ー・サポート事業で、生後
6カ月の赤ちゃんを半日お
預かりした。私も子どもた
ちが小さかった頃、保育園
の送迎などで度々お世話に
なった。「いつかこの恩返
しを」との念願がなって、
初めての活動だ。

週末のお預かりだったの
で、当日は一家総出で赤ち
ゃんをお迎えした。ママさ
んに連れられてきた赤ちゃん
の可愛いこと！ちっちゃ
なお手々。むちむちの
足。ほやほやの髪の毛。赤
ちゃん特有の甘い匂い。家
族で赤ちゃんを囲んで盛り
上がった。

また来て 赤ちゃん！

常日頃「妹が弟がほし
い」と言っていた小学3年
生の娘は特に赤ちゃんを抱
っこしたかったのだが、は
じめは上手に抱けなくて、
赤ちゃんが不満そう。見か
ねた私が赤ちゃんを抱き取
ると「ママの意地悪」と涙
目で文句を言われた。その
うち娘も赤ちゃんも慣れて
くると、後半はすっと娘が
赤ちゃんを抱っこしてい
た。

半日はあっという間に過
ぎ、赤ちゃんはお迎えに来
たママさんと一緒に帰って
いった。家族一同、「また
赤ちゃん、来てくれないか
なあ」と、次の活動を待
ちにしている。



利用会員の皆様へ

連絡について

- ★会員同士で次の活動日を決めた時は利用会員からセンターに必ず連絡願います。
継続で援助をお願いする時は、前月末日までに翌月の活動日を連絡願います。
事前に連絡のない活動には補償保険制度が適用されませんのでご注意ください。
- ★ご住所、お子さんの出生、保育施設等、入会時と内容に変更がありましたらご連絡ください。
- ★病児・病後児の援助の申し込みはセンターへ連絡してください。
センターより協力会員に援助の打診をいたします。

お支払について

- ★利用料のお支払は、お子さんの目の届かないところでお願いいたします。
また封筒に入れるなどご配慮ください。
- ★協力会員からセンターへの報告書等の提出に期限があります。
お支払など円滑に行われますようご協力をお願いいたします。



協力会員の皆様へ

報告書について

- ★センター提出用の援助活動報告書等の提出期限は翌月3日となっております。
センターでは集計して、水戸市子ども課へ事業報告しています。まとまりましたら速やかにご提出
お願いいたします。

事務局より

年度の途中ではありますが、阿部美和アドバイザーが都合により退職されました。
新たに後任アドバイザーとして青柳典子を迎えました。
会員の皆さまに安心してご利用いただけるよう努めてまいりますので、
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ご意見・ご感想等がございましたら、アドバイザーまでお寄せください。

アドバイザー 渡邊

